

Johnstons of Elgin

MADE IN SCOTLAND

【Press Release】

2025 年 8 月 20 日

Johnstons of Elgin（ジョンストンズ・オブ・エルガン）が 2025 年秋冬キャンペーンを発表

JAPAN CROSSING – 伝統が交差する、静謐の旅路

Johnstons of Elgin は、19 世紀に始まった日本との貿易の歴史に敬意を表しアーカイブを再解釈した新たなキャンペーン「JAPAN CROSSING」を発表しました。西洋と東洋の交差点としての東京に焦点をあて、スコットランドのクラフトマンシップと日本の洗練された美意識との静かなる対話を描きます。チェック柄やツイードなど、交易を通じて日本に伝わったスコットランドの意匠は、モダンなシルエットに再構築され、都市に静かに息づく伝統の息吹を表現します。



時を越えて受け継がれる伝統の記憶

Johnstons of Elgin の 2 世紀に渡るアーカイブから再構築されたファブリックが、東京という都市に新たな物語を紡ぎます。静けさを湛えた色調、深みのある織りの風合い、そして職人技によるディテールの精緻さ。それらは、過去と現在をつなぐ伝統と革新の象徴として息づいています。

クラフトマンシップの交差点、スコットランドと日本

キャンペーンビジュアルの撮影地のひとつ、北海道・ニセコ。100 年以上の歴史を持つ伝統家屋を舞台に、自然素材と繊細な芸術性が織りなす空間は、コレクションの世界観と美しく共鳴します。スコットランドに根ざす職人技が、北海道の雄大な自然の中で静かに交錯。両者に共通するのは、自然への敬意、手仕事へのこだわり、そして本物を見極める審美眼です。本キャンペーンでは、スコットランドと日本が織りなす“価値”を映し出しています。

Johnstons of Elgin

MADE IN SCOTLAND

TOKYO



HOKKAIDO~NISEKO~



LOOKBOOK :

Photographer /Production: Mr. Nicolas Yuthanan Chalmeau

Fashion Stylist / Director: Mr. Yuji Nakada



- Johnstons of Elgin 公式サイト : <https://johnstonsofelgin.com/ja-jp>
- AW25 LOOKBOOK はこちらから (閲覧のみ) : [リンク](#)
- 掲載用画像はこちらから : [リンク](#)

Johnstons of Elgin

MADE IN SCOTLAND

- ショールームサンプルはこちら：（品番にパープルの網掛けがされているものはサンプルがございました）

[Mens_Knitwear](#)

[Mens_Outer](#)

[Womens_Knitwear](#)

[Womens_Outer](#)

[Accessories](#)

[Home_Interiors](#)

- 商品のお問合せ
ジョンストンズ オブ エルガン TEL:03-6427-9452
- 報道関係者からのお問合せ
株式会社 A.KA Tokyo
東京都港区南青山 3 丁目 8-5 アーバンプレム南青山 4F 担当：畠山
TEL. 03-6384-5795 info@akatokyo.com

Johnstons of Elgin について

Johnstons of Elgin (ジョンストンズ オブ エルガン)は、創業から 2 世紀を経た今も家族経営を続けているニットウェアブランドで、カシミアとメリノウールの原糸をスコットランドの自社工場で毛糸にし、その後、製品に仕上げています。現在、両製造拠点で 1,200 人を雇用しています。

2024 年、Johnstons of Elgin はエステートツイード、ニットウェア、織物アクセサリーの製造業者として、国王陛下御用達のロイヤルワラント（王室御用達）を授与されました。この名誉ある認定は、職人技、品質、そしてサステナビリティへの揺るぎないコミットメントを反映しています。

Johnstons of Elgin は、国王陛下御用達のロイヤルワラントを最初に取得した企業の一つであり、227 年の歴史において重要な節目となりました。

この栄誉は、国際貿易分野における「国王賞（King's Award for Enterprise）」の受賞、ならびに B コーポレーション認証取得から 2 周年を迎えるなど、ジョンストンズ・オブ・エルガンにとって目覚ましい歩みを遂げた時期を締めくくるものです。B コーポレーション認証は、実績・説明責任・透明性において高い基準を満たす企業に与えられるもので、従業員福利厚生や慈善活動からサプライチェーン管理や原材料の選定まで、幅広い項目にわたって審査されます。

サステナブル・ファイバー・アライアンス（SFA）の創設メンバー3社のうちの1社である Johnstons of Elgin は、モンゴルの遊牧民と協力し、草原の持続可能な管理や、繊維の原産地における動物福祉の向上に取り組んでいます。

Johnstons of Elgin はサプライチェーンを家族同然と考えており、SFA との協力の一環として、遊牧民の生活基盤を守る活動を行っています。数年前、Johnstons of Elgin はカシミア繊維の 100% を SFA のような認証を受けた供給元から調達するという目標を設定し、2024 年末までにこの目標を達成しました。

Johnstons of Elgin は RWS（レスポンシブル・ウール・スタンダード）の認証を受けたウールを購入しています。RWS は、任意のグローバルスタンダードで羊の保護と彼らが放牧される土地に取り組んでいます。RWS 認証は羊毛の完全なトレーサビリティを提供し、農場が土壌の健全性と生物多様性を保護する土地管理方法に従い羊の保護を全人的に尊重していることを確認するものです。

サステナビリティの向上へのコミットメントは Johnstons of Elgin の価値観の中心にあります。1797 年以来再生可能な生分解性天然繊維を使用し、2021 年に「英国女王賞（the Queen's Award for Enterprise）」受賞で認められたコミットメントによって、毎年環境フットプリントの削減に努めています。同受賞に続き、2023 年には「B コーポレーション」に認定されました。今回の認証取得は、ブランドが目指してきた名誉ある認証です。また 2024 年には「英国国王賞（A King's Award for Enterprise）」を受賞し、国際貿易における卓越性が認められました。

B コープについて

認定 B コーポレーションは、積極的な社会的・環境的パフォーマンス、説明責任、透明性において高い基準を満たす企業です。B コーポレーション認証は、単に製品やサービスを評価するだけでなくの背景にある企業の社会的・環境的影響を総合的に評価します。B コープ認証を取得するためには企業のポジティブな影響の評価である B インパクト・アセスメントで 80 点以上のスコアを満たし企業のネガティブな影響の評価であるリスク・レビューに合格すること、株主だけでなくすべてのステークホルダーに対して説明責任を果たすようコーポレート・ガバナンス体制を変更すること B ラボ・グローバルのウェブサイト上の B コープ・プロフィールで B コープ認証のパフォーマンスに関する情報を公開することで透明性を示すことなどが求められます